

富田林市立寺池台小学校

令和8年度 学校経営方針

〈めざす子ども像〉

- T (Try) 挑戦する子
E (Enjoy) 学びを楽しむ子
R (Respect) 自分と他者を大切にする子
A (Act) 自ら行動する子



令和8年度 重点方針 「君の未来を1兆倍に広げる学びの実現」

～ 「Tera」イケてる学校をめざして VUCA 時代を生きぬくために ～

	子どもたちにとって		教職員にとって		地域の学校として
--	-----------	--	---------	--	----------



子どもたちにとって

○どの子ども自身が成長を実感できる授業の実現

- ・「学びあえる」授業の推進～ラグビー型の授業を生かして～
- ・指導と評価をつなぐ授業の見取り
- ・社会とのつながりを意識した探究学習への挑戦

○だれもが安心・安全を実感できる教育環境の実現

- ・学校安全点検の徹底
- ・生徒指導体制による問題行動の未然防止
- ・スペシャル・サポート・ルーム等を活用した不登校対策

○自分も人も大切にできる子どもの育成

- ・多様性を認め合える集団づくり
- ・日常的な発達支持的生徒指導の一般化
- ・健康教育の充実（Tera イケてる well-being）

○だれとでも繋がれる言語能力の育成

- ・思いやりと相手意識を基盤とした言語活動の充実
- ・使える英語を意識した授業づくり

○支援教育の充実

- ・通級指導教室と支援学級との連携による個に応じた支援の充実
- ・支援教育の視点を取り入れた教育環境のユニバーサルデザイン化
- ・切れ目のない支援を保障するための校種間連携（金剛中）



教職員にとって

○ともに学び合える教職員

- ・校内研修を通じた授業改善及び日常的な授業公開
- ・キャリアステージに合わせた OJT の実施

○ともに支え合える教職員

- ・個々の専門性（分掌での役割）を生かしたチーム支援
- ・校内制度による若手教員育成

○いつでも最大のパフォーマンスが発揮できる教職員

- ・校務支援システムを活用した業務改善
- ・サポートスタッフ等を活用した教員の業務負担軽減
- ・ICT を活用した情報伝達の効率化



地域の学校として

○保護者に信頼される学校

- ・教育活動のアカウントビリティ（学校評価の活用）
- ・共感性を持った保護者対応
- ・学校徴収金の明朗化

○地域と協働する学校

- ・地域と協働した子ども見守り活動の実施
- ・すこやかネットへの積極的な参加
- ・校区交流会議の活用（地域の魅力発信）

○地域に開かれた学校

- ・地域総合拠点（MINAYORU）の活用支援
- ・ふれあい給食の実施
- ・地域人材の積極的な活用

学校教育で大切にしたいルーティン

状況を把握する

課題を特定する

方針を立てる

実行する

結果を集約する

結果を分析する

一連を振り返る